

## 平成30年度 事業報告書

### 1 活動の成果

平成30年度は下記の事業に対し支援をおこなった。

#### (1) 南海島・淡路島スポーツ交流事業

大韓民国慶尚南道南海郡と兵庫県淡路島の中学生の選手たちが、サッカーを通じ交流する事業に対し支援を行った。今年韓国慶尚南道南海郡での開催となった。この事業は、サッカー交流を実施することで、南海島島民と淡路島島民との友好的で意義のある交流を図り、お互いの国の文化や伝統を理解し、国際的視野をもつ青年の育成に寄与することを目的としている。親善交流試合のみならず、韓国語の事前学習会も行われた。台風の影響で予定されていた学校訪問は中止となったが、日本と大韓民国相互の文化に触れ、親善交流試合以外でも、両国の理解が深められた。

平成30年で10回目を迎えるこの事業は、NPO設立当初より支援してきた。今後も引き続き支援していく。

#### (2) 神戸・大邱 親善協力都市合同演奏会への支援

韓日の演奏家が集う『輝音フルート・弦楽アンサンブル演奏会』へ賛助金支援を行った。韓日の音楽を通じた交流が今後も期待できる。

#### (3) 第12回多文化交流フェスティバル

様々な国の文化に親しみながら、外国人コミュニティや地域の方々との交流を通じて“多文化共生のまちづくり”を推進するため毎年開催されている事業に賛助金支援を行った。

#### (4) 大阪国際親善柔道大会への支援

さまざまな国の柔道選手が集う大会へ支援を行った。

#### (5) 障がい人体育 国際親善交流への支援

慶尚南道障がい人体育会と兵庫県障がい者スポーツ協会との国際交流事業への通訳者派遣と通訳費用支援を行った。

#### (6) 加古川市立氷丘中学校国際交流部への支援

韓国・朝鮮の伝統打楽器を通じて国籍・年齢・障害の有無を超え、様々な交流をしながら多文化共生の輪を広げるために活動している同団体に支援金賛助を行った。

#### (7) 慶尚南道庶民子女奨学基金

韓国慶尚南道道庁が2015年に設立した庶民子女奨学基金に寄付を行った。

この基金は、経済的に厳しい状況にある庶民子女学生に学業に専念できる機会を準備すべく、大学新生に授与する奨学金制度である。

## 2 特定非営利活動に関わる事業

### (1)南海島・淡路島スポーツ交流事業

<b>実施日</b>	平成30年8月24日(金)～26日(日)
<b>事業内容</b>	第10回 南海島・淡路島スポーツ交流事業 大韓民国慶尚南道南海郡と兵庫県淡路島との中学生サッカー親善交流試合
<b>実施場所</b>	韓国 慶尚南道 南海郡 (南海スポーツパーク)
<b>交流団体</b>	淡路島:淡路トレセン U-14 南海郡:南海リフレッシュFC
<b>参加者数</b>	淡路島:28名 南海郡:約30名
<b>試合結果</b>	第1試合 南海郡 1 - 2 淡路島 第2試合 南海郡 1 - 2 淡路島



【全体写真】



【記念品交換】



【試合風景】



【学生交流の様子】



(2) 神戸・大邱 親善協力都市合同演奏会への支援

実施日	平成30年10月28日(日)
事業内容	輝音フルート・弦楽アンサンブル演奏会
実施場所	神戸市看護大学ホール

(3) 第12回多文化交流フェスティバル

実施日	2018年10月29日(日)
事業内容	多文化交流フェスティバルへの賛助金支援
実施場所	東遊園地 芝生広場



(4) 大阪国際親善柔道大会への支援

実施日	平成30年11月11日(日)
事業内容	大阪国際親善柔道大会への賛助金支援

(5) 障がい人体育 国際親善交流への支援

実施日	平成30年11月26日(月)-29日(木)
事業内容	慶尚南道障がい人体育会と兵庫県障がい者スポーツ協会とのスポーツ交流事業への通訳者派遣と通訳費用支援
実施場所	兵庫県 職員会館



**(6) 加古川市立氷丘中学校国際交流部への支援**

<b>実施日</b>	平成31年1月27日(日)
<b>事業内容</b>	氷丘中学校国際交流部「テルテカジ」への賛助金支援



**(7) 韓国慶尚南道庶民子女奨学基金への賛助**

<b>実施日</b>	平成31年3月20日(水)
<b>事業内容</b>	慶尚南道庶民子女奨学基金への賛助